



第42期 (2017年3月期) 第2四半期決算説明会

株式会社 ミマキエンジニアリング

2016年11月30日



UJV55-320



(2016年4月発売)



TX300P-1800B



(2016年12月発売予定)



UJF-3042 MkII



UJF-6042 MkII

(2016年10月発売)

本日の内容

- ❖ 2017年3月期連結業績 上期実績
- ❖ 2017年3月期連結業績 通期予想
- ❖ 中長期・成長ビジョン (M1000) 進捗状況
- ❖ ご参考資料



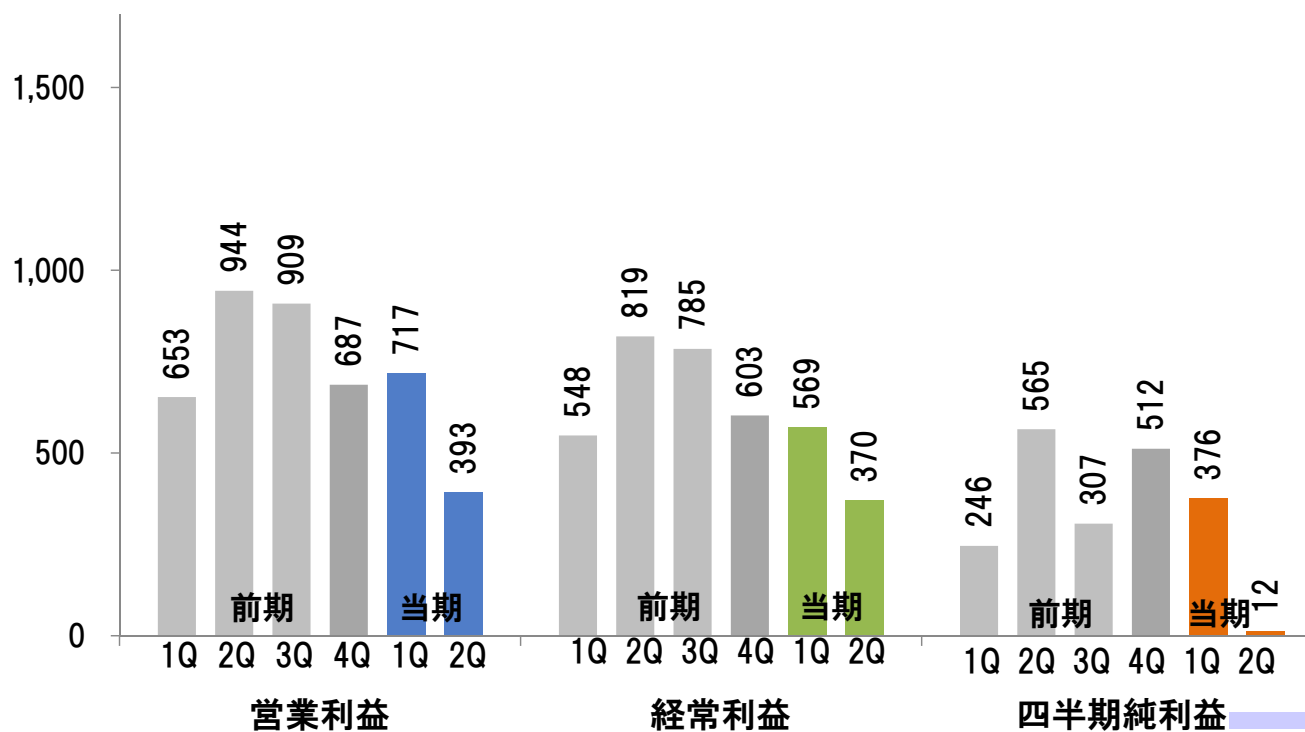
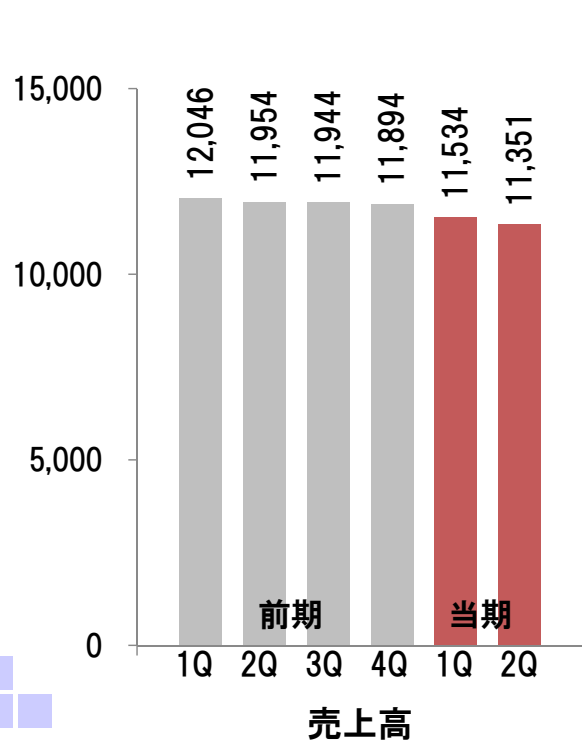
❖ 2017年3月期連結業績 上期実績



連結業績ハイライト (2017年3月期・1Q、2Q、上期実績)

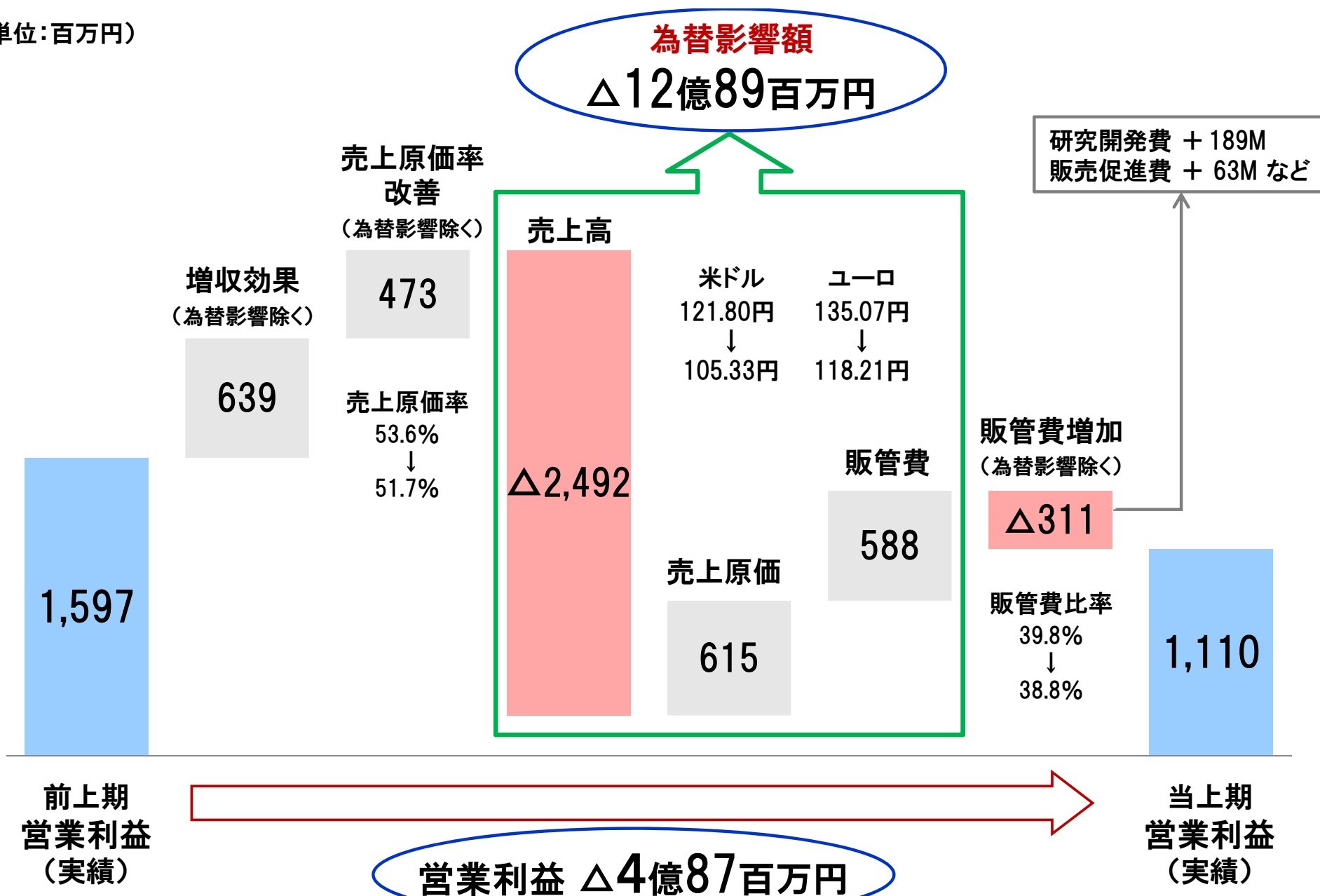


(単位:百万円)	2016年3月期(第41期)			2017年3月期(第42期)						
	第1Q	第2Q	上期	第1Q	前年同期 増減率	第2Q	前年同期 増減率	上期	前年同期 増減率	為替影響除く 前年増減率
■ 売上高	12,046	11,954	24,001	11,534	△4.3%	11,351	△5.0%	22,885	△4.6%	5.7%
■ 営業利益	653	944	1,597	717	9.8%	393	△58.4%	1,110	△30.5%	50.2%
■ 経常利益	548	819	1,367	569	3.9%	370	△54.8%	939	△31.3%	-
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	246	565	811	376	52.7%	12	△97.8%	388	△52.1%	-
為替 米ドル	121.37円	122.24円	121.80円	108.22円	△10.8%	102.44円	△16.2%	105.33円	△13.5%	-
(期中平均) ユーロ	134.16円	135.98円	135.07円	122.13円	△9.0%	114.28円	△16.0%	118.21円	△12.5%	-



営業利益増減要因 (16年3月期上期 vs 17年3月期上期)

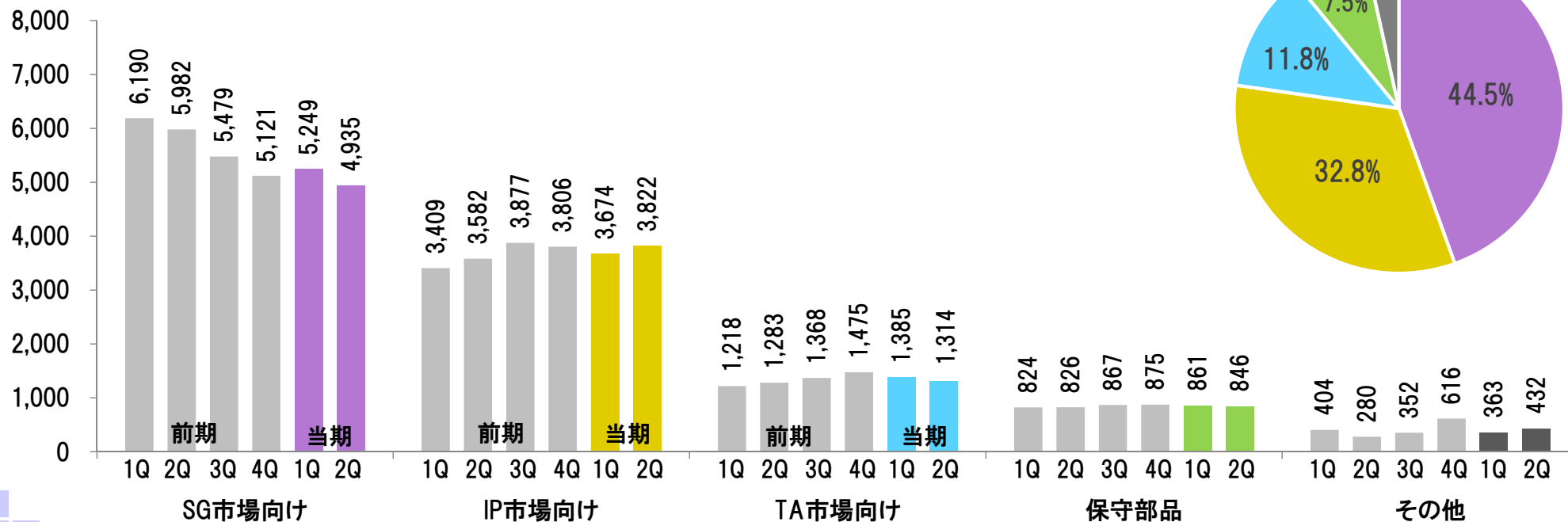
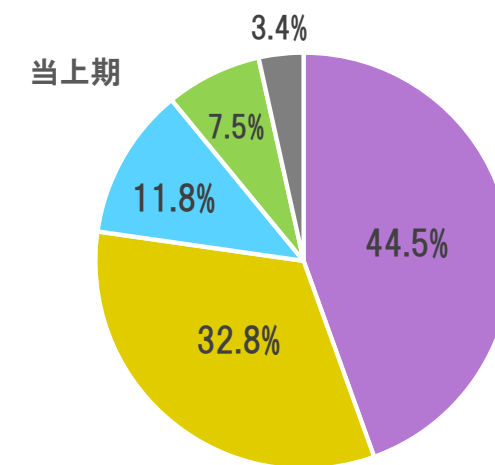
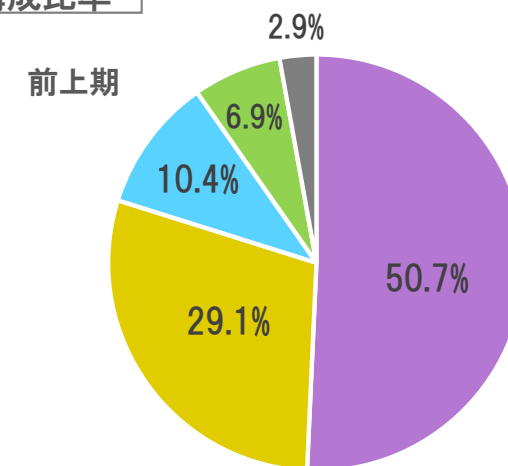
(単位:百万円)



市場別売上高 (2017年3月期・上期実績)

(単位:百万円)	2016年3月期(第41期)		2017年3月期(第42期)			
	上期	構成比率	上期	構成比率	前年同期増減率	為替影響除く前年増減率
SG市場向け	12,172	50.7%	10,184	44.5%	△16.3%	△6.7%
IP市場向け	6,991	29.1%	7,496	32.8%	7.2%	19.4%
TA市場向け	2,501	10.4%	2,700	11.8%	8.0%	17.2%
保守部品	1,650	6.9%	1,707	7.5%	3.4%	-
その他	684	2.9%	796	3.4%	16.2%	-
合計	24,001	100.0%	22,885	100.0%	△4.6%	-

構成比率

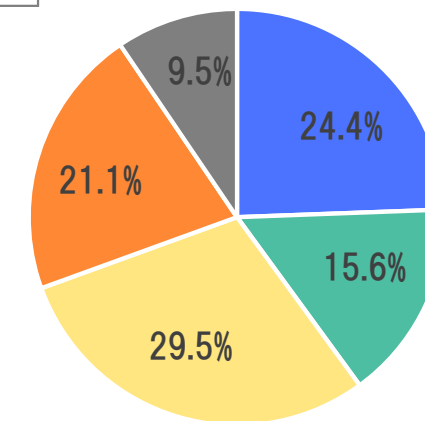


エリア別売上高 (2017年3月期・上期実績)

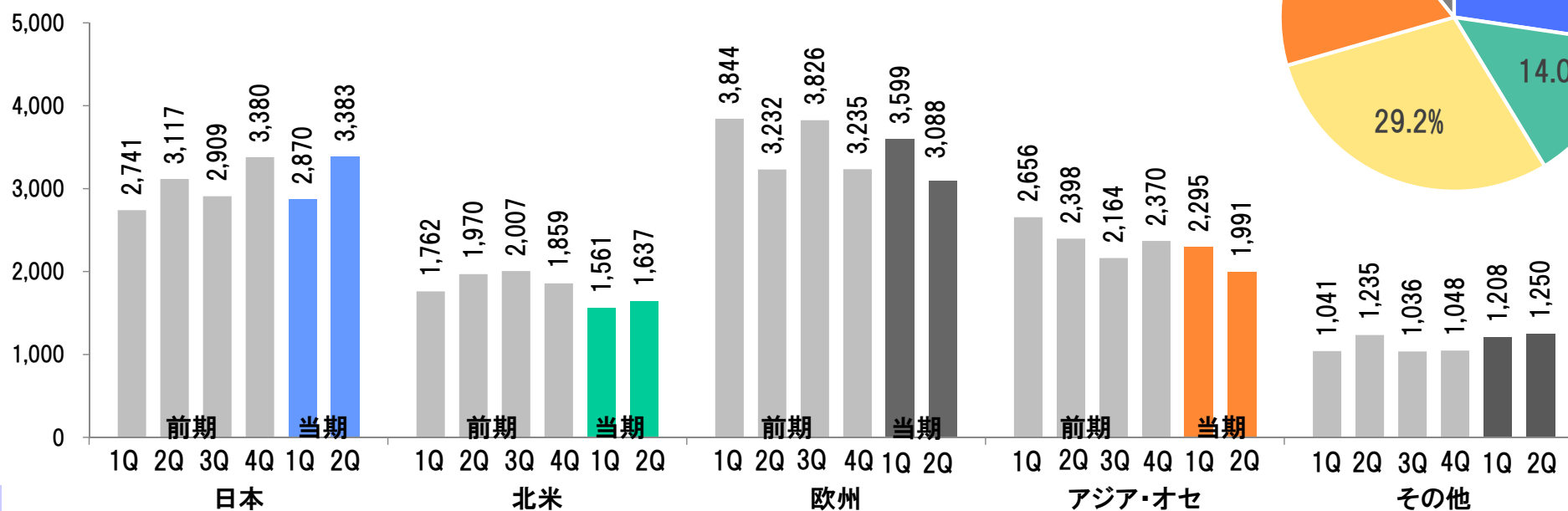
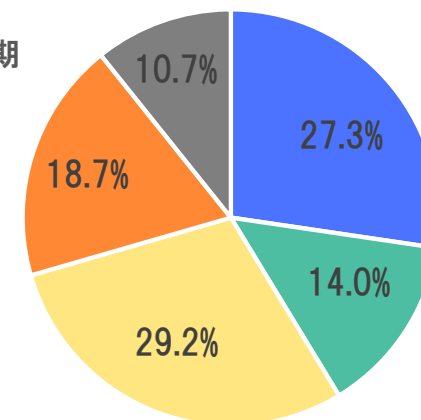
(単位:百万円)	2016年3月期(第41期)		2017年3月期(第42期)			
	上期	構成比率	上期	構成比率	前年同期増減率	為替影響除く前年増減率
■ 日本	5,859	24.4%	6,254	27.3%	6.7%	6.7%
■ 北米 (現地通貨/\$)	3,733 (30.6M)	15.6%	3,198 (30.3M)	14.0%	△14.3%	△0.9%
■ 欧州 (現地通貨/€)	7,077 (52.3M)	29.5%	6,687 (56.5M)	29.2%	△5.5%	8.0%
■ アジア・オセ	5,055	21.1%	4,286	18.7%	△15.2%	△4.7%
■ その他	2,276	9.5%	2,458	10.7%	8.0%	-
合計	24,001	100.0%	22,885	100.0%	△4.6%	-

構成比率

前上期



当上期



要約貸借対照表

(2016年9月30日現在)

(単位:百万円)		2016年 3月31日	2016年 9月30日	増減額	増減率
資産の部	現金及び預金	11,034	10,391	△ 643	△5.8%
	受取手形及び売掛金	7,888	7,342	△ 545	△6.9%
	たな卸資産	14,467	14,557	89	0.6%
	その他流動資産	2,289	2,351	61	2.7%
	流動資産合計	35,680	34,642	△ 1,038	△2.9%
	有形固定資産	8,972	8,920	△ 52	△0.6%
	無形固定資産	392	537	144	36.7%
	その他の資産	1,086	1,057	△ 29	△2.7%
固定資産合計	10,452	10,514	62	0.6%	
合計	46,132	45,157	△ 975	△2.1%	
負債・純資産の部	支払手形及び買掛金	6,867	3,809	△ 3,058	△44.5%
	短期借入金(※)	9,227	9,065	△ 161	△1.8%
	その他流動負債	5,031	8,810	3,779	75.1%
	流動負債合計	21,126	21,685	558	2.6%
	長期借入金	8,721	8,312	△ 409	△4.7%
	その他固定負債	641	579	△ 62	△9.7%
	固定負債合計	9,363	8,891	△ 471	△5.0%
	負債合計	30,490	30,577	86	0.3%
純資産合計	15,642	14,580	△ 1,062	△6.8%	
合計	46,132	45,157	△ 975	△2.1%	

❖ 資産の部

たな卸資産

- 商品及び製品 (+5M)
- 仕掛品 (△0.1M)
- 原材料及び貯蔵品 (+85M)

⇒ 期初水準を維持

❖ 負債の部

支払手形及び買掛金

- 4月より支払手形を電子記録債務(電債)にシフトし△3,058M
 - その他流動負債の増加分は電債
- ⇒ 買入債務の実態に変動無い

短/長期借入金

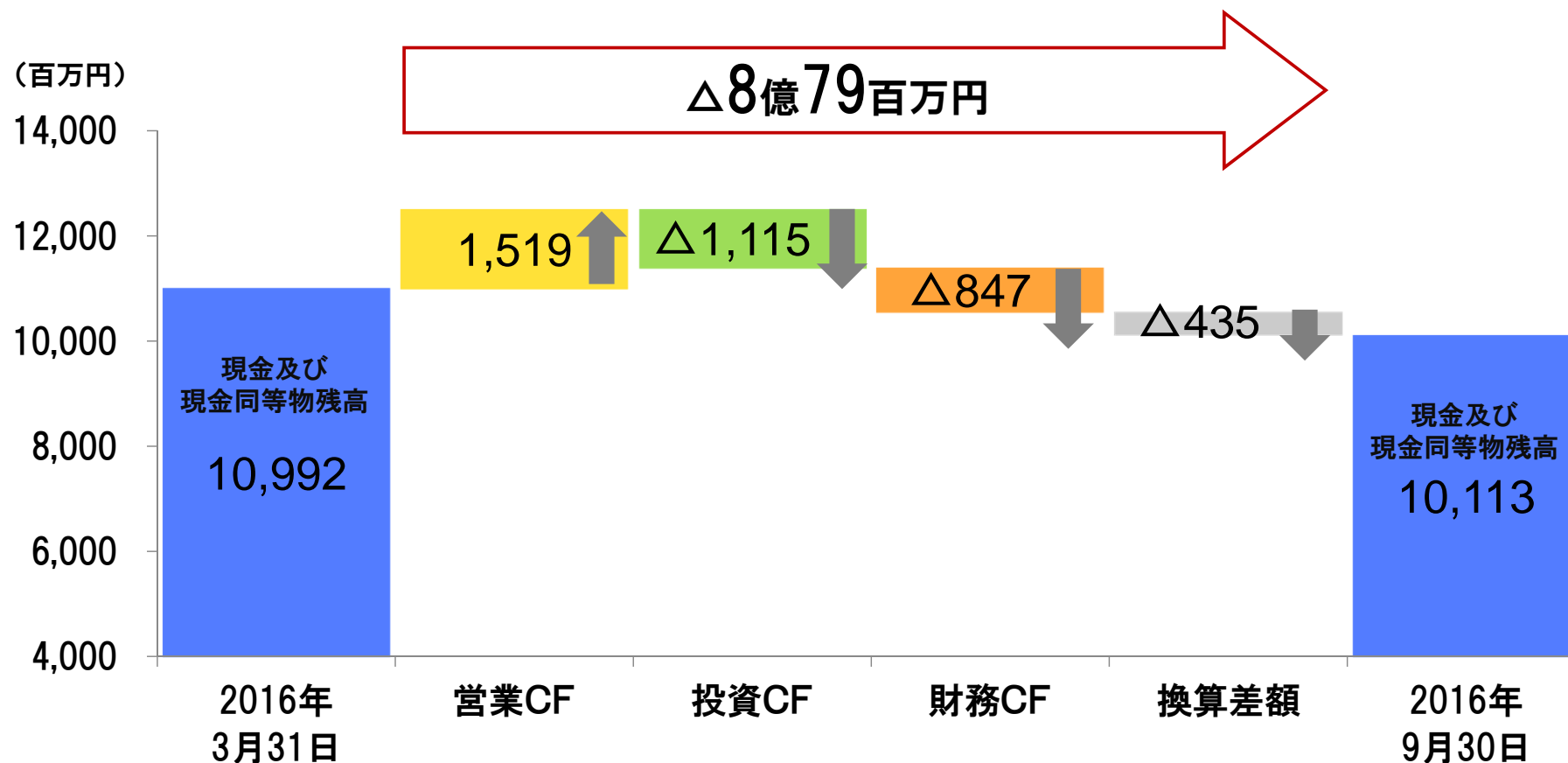
- 短期借入金 (△161M)
- 長期借入金 (△409M)

❖ 純資産の部

- 自己株式取得 (△535M)
- 為替換算調整勘定 (△755M)

(※) 1年内返済予定長期借入金を含む

キャッシュ・フロー (2017年3月期・上期)



営業キャッシュ・フローの状況

EBITDA(※)	2,058
運転資金増加	△ 559
税金、利払等	20
合計	1,519

投資キャッシュ・フローの状況

固定資産の取得	△ 872
固定資産等の売却	27
その他	△ 270
合計	△ 1,115

財務キャッシュ・フローの状況

短・長期借入金収支	△ 100
配当金	△ 155
その他	△ 590
合計	△ 847

(※) 利払前、税払前、償却前の営業利益

❖ 2017年3月期連結業績 通期予想

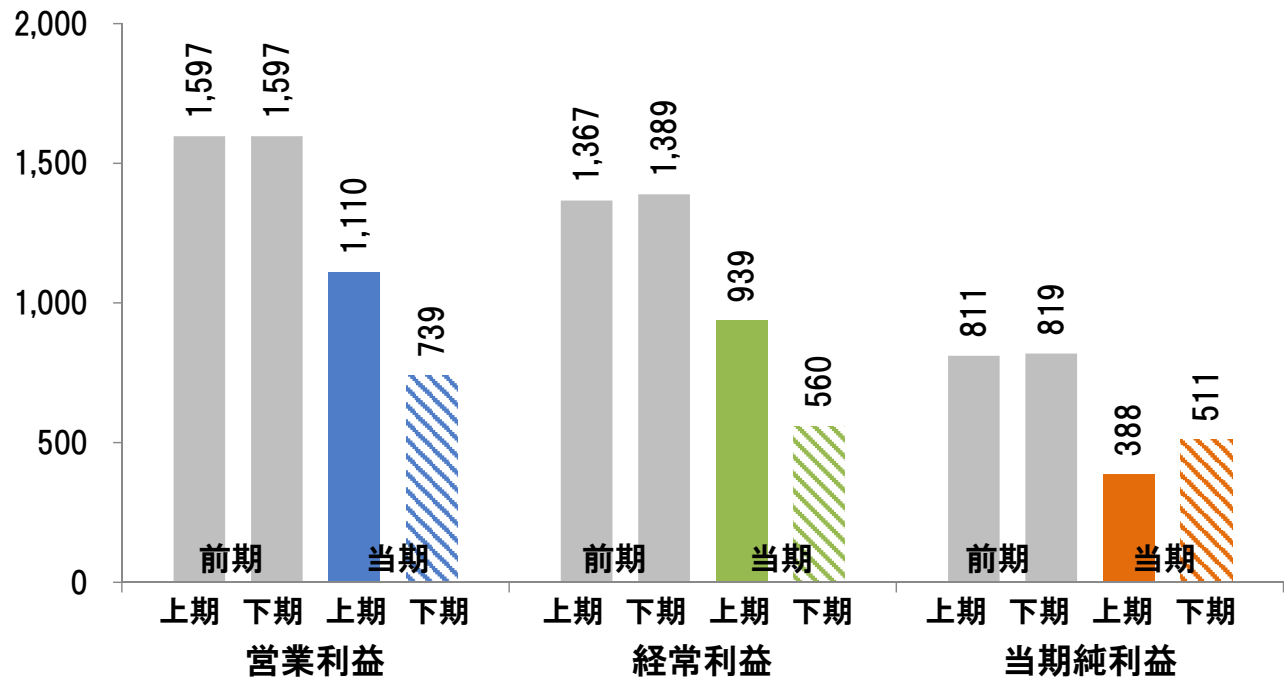
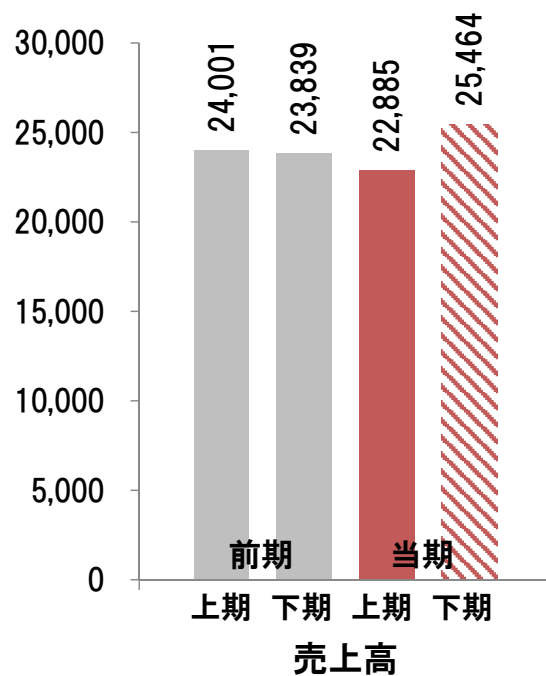
※ 2016年5月12日に公表した連結業績の通期予想から変更しておりません。



連結業績予想ハイライト (2017年3月期・通期予想)



(単位:百万円)	2016年3月期(第41期)			2017年3月期(第42期)						
	上期	下期	通期	上期 (実績)	前年同期 増減率	下期 (予想)	前年同期 増減率	通期 (予想)	前年同期 増減率	為替影響除く 前年増減率
■ 売上高	24,001	23,839	47,840	22,885	△4.6%	25,464	6.8%	48,350	1.1%	12.7%
■ 営業利益	1,597	1,597	3,194	1,110	△30.5%	739	△53.7%	1,850	△42.1%	52.4%
■ 経常利益 <small>親会社株主に帰属する</small>	1,367	1,389	2,756	939	△31.3%	560	△59.7%	1,500	△45.6%	-
■ 当期純利益	811	819	1,631	388	△52.1%	511	△37.6%	900	△44.8%	-
為替 米ドル	121.80円	118.48円	120.14円	105.33円	△13.5%	100.00円	△15.6%	102.63円	△14.6%	-
(期中平均) ユーロ	135.07円	130.07円	132.57円	118.21円	△12.5%	110.00円	△15.4%	113.95円	△14.0%	-



営業利益増減要因 (16年3月期 vs 17年3月期)

(単位:百万円)

為替影響額 $\Delta 30$ 億17百万円

売上原価率
の改善
(為替影響除く)

増収効果
(為替影響除く)

1,223

2,864

売上高

$\Delta 5,553$

為替感応度

(対営業利益、12ヶ月換算)

米ドル 56百万円

ユーロ 86百万円

人件費 +275M
販売促進費 +157M など

販管費増加
(為替影響除く)

$\Delta 2,415$

売上原価

1,262

1,273

前期

当期

米ドル	120.14円	→	102.63円
ユーロ	132.57円	→	113.95円

1,850

前期実績
営業利益

営業利益 $\Delta 13$ 億44百万円

当期予想
営業利益

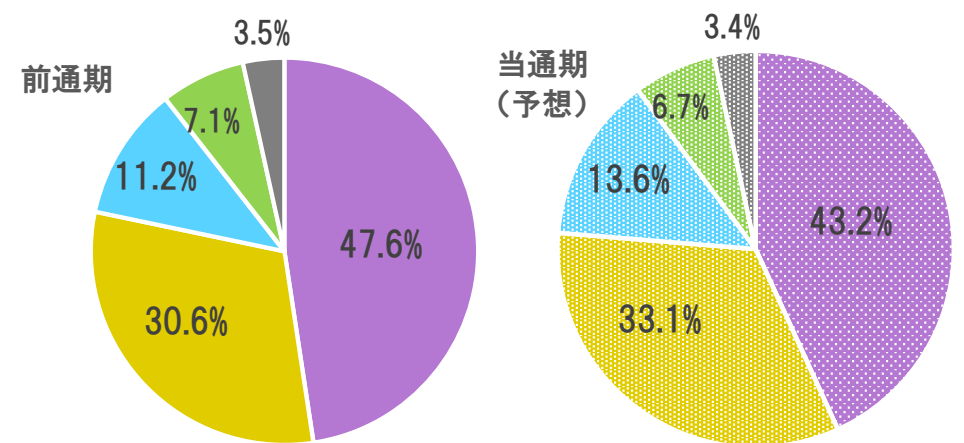
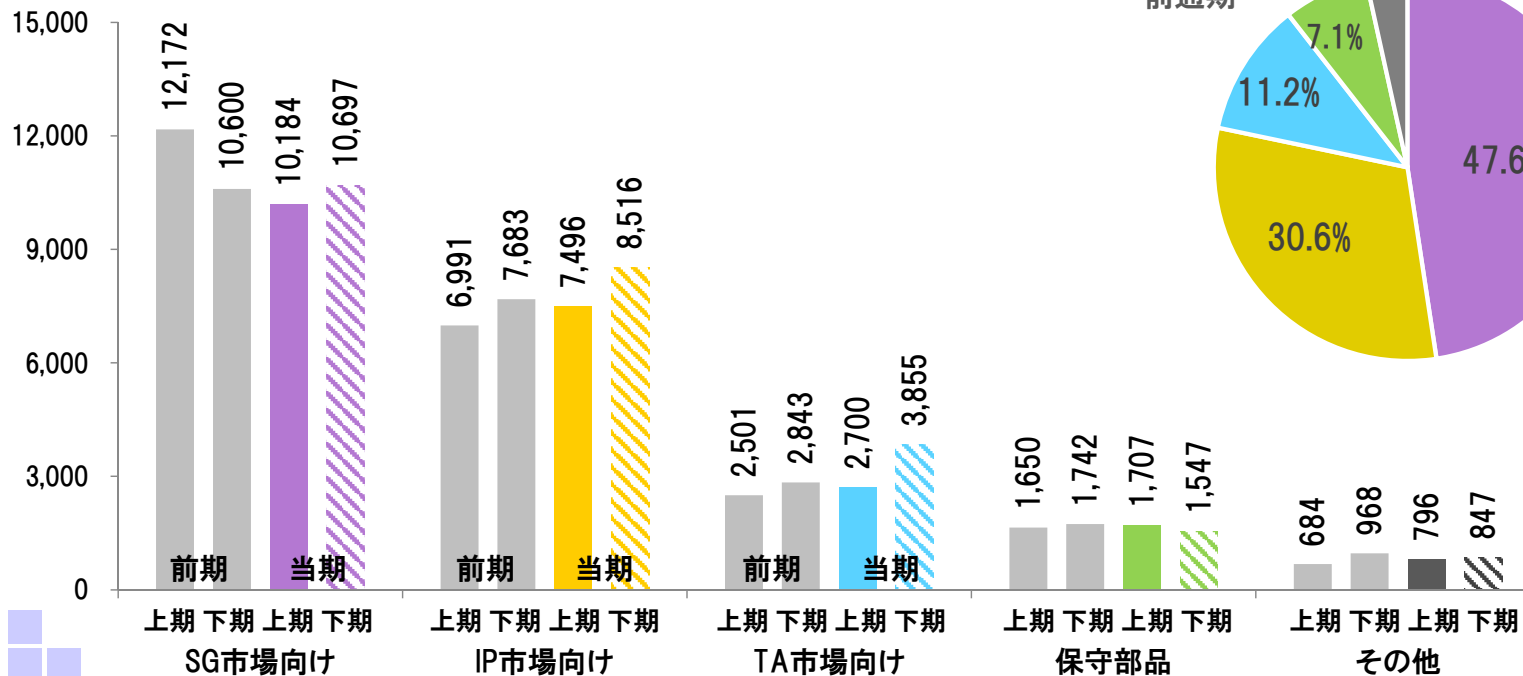
市場別売上高予想

(2017年3月期・通期予想)



(単位:百万円)	2016年3月期(第41期)			2017年3月期(第42期)						
	上期	下期	通期	上期 (実績)	前年同期 増減率	下期 (予想)	前年同期 増減率	通期 (予想)	前年同期 増減率	為替影響除く 前年増減率
SG市場向け	12,172	10,600	22,773	10,184	△16.3%	10,697	0.9%	20,882	△8.3%	0.0%
IP市場向け	6,991	7,683	14,675	7,496	7.2%	8,516	10.8%	16,013	9.1%	18.0%
TA市場向け	2,501	2,843	5,344	2,700	8.0%	3,855	35.6%	6,555	22.7%	40.4%
保守部品	1,650	1,742	3,393	1,707	3.4%	1,547	△11.2%	3,255	△4.1%	-
その他	684	968	1,653	796	16.2%	847	△12.5%	1,643	△0.6%	-
合計	24,001	23,839	47,840	22,885	△4.6%	25,464	6.8%	48,350	1.1%	-

構成比率



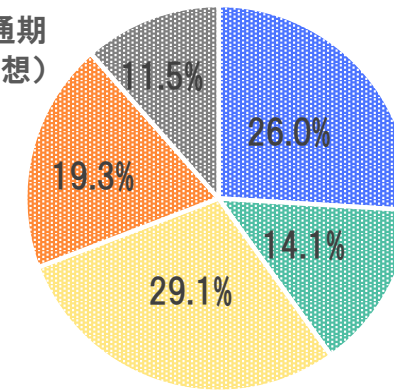
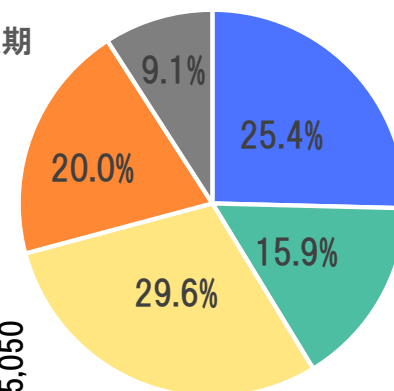
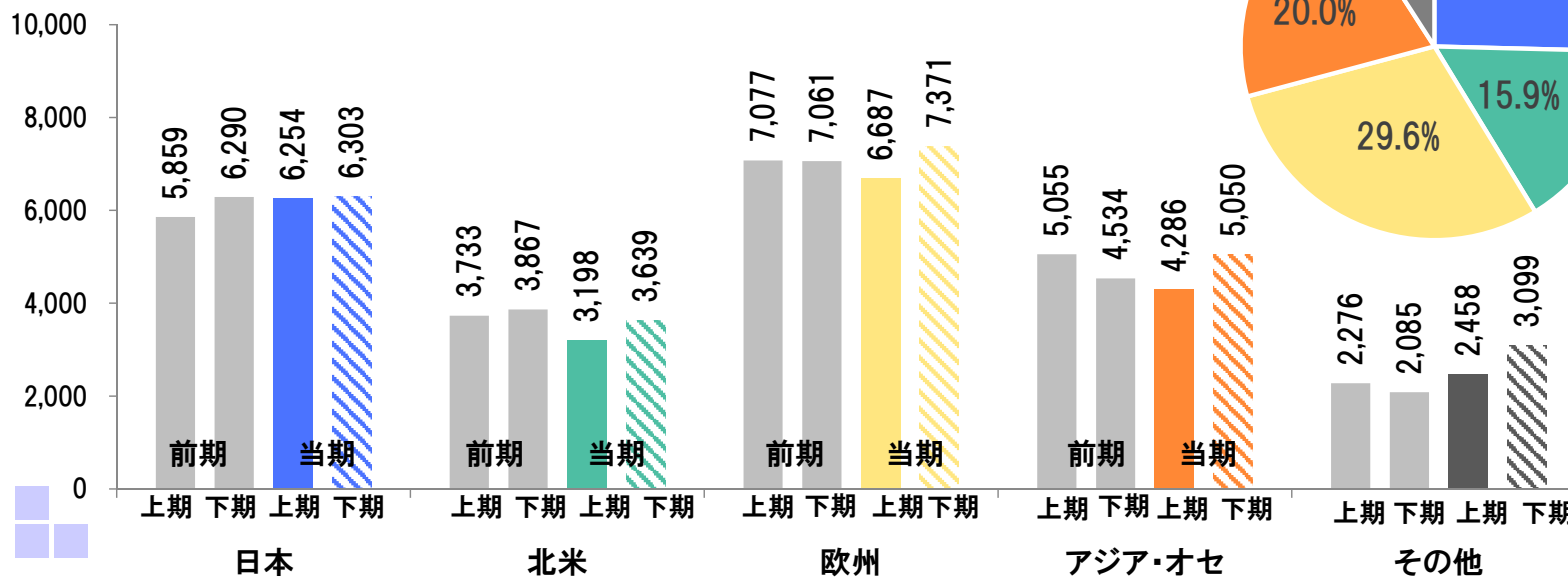
エリア別売上高予想 (2017年3月期・通期予想)

(単位:百万円)	2016年3月期(第41期)			2017年3月期(第42期)						
	上期	下期	通期	上期 (実績)	前年同期 増減率	下期 (予想)	前年同期 増減率	通期 (予想)	前年同期 増減率	為替影響除く 前年増減率
■ 日本	5,859	6,290	12,149	6,254	6.7%	6,303	0.2%	12,557	3.4%	3.4%
■ 北米 (現地通貨/\$)	3,733 (30.6M)	3,867 (32.6M)	7,600 (63.2M)	3,198 (30.3M)	△14.3% △0.9%	3,639 (36.2M)	△5.9% 11.2%	6,838 (66.6M)	△10.0%	5.3%
■ 欧州 (現地通貨/€)	7,077 (52.3M)	7,061 (54.2M)	14,138 (106.6M)	6,687 (56.5M)	△5.5% 8.0%	7,371 (66.8M)	4.4% 23.1%	14,059 (123.3M)	△0.6%	15.7%
■ アジア・オセ	5,055	4,534	9,589	4,286	△15.2%	5,050	11.4%	9,336	△2.6%	9.2%
■ その他	2,276	2,085	4,361	2,458	8.0%	3,099	48.6%	5,557	27.4%	-
合計	24,001	23,839	47,840	22,885	△4.6%	25,464	6.8%	48,350	1.1%	-

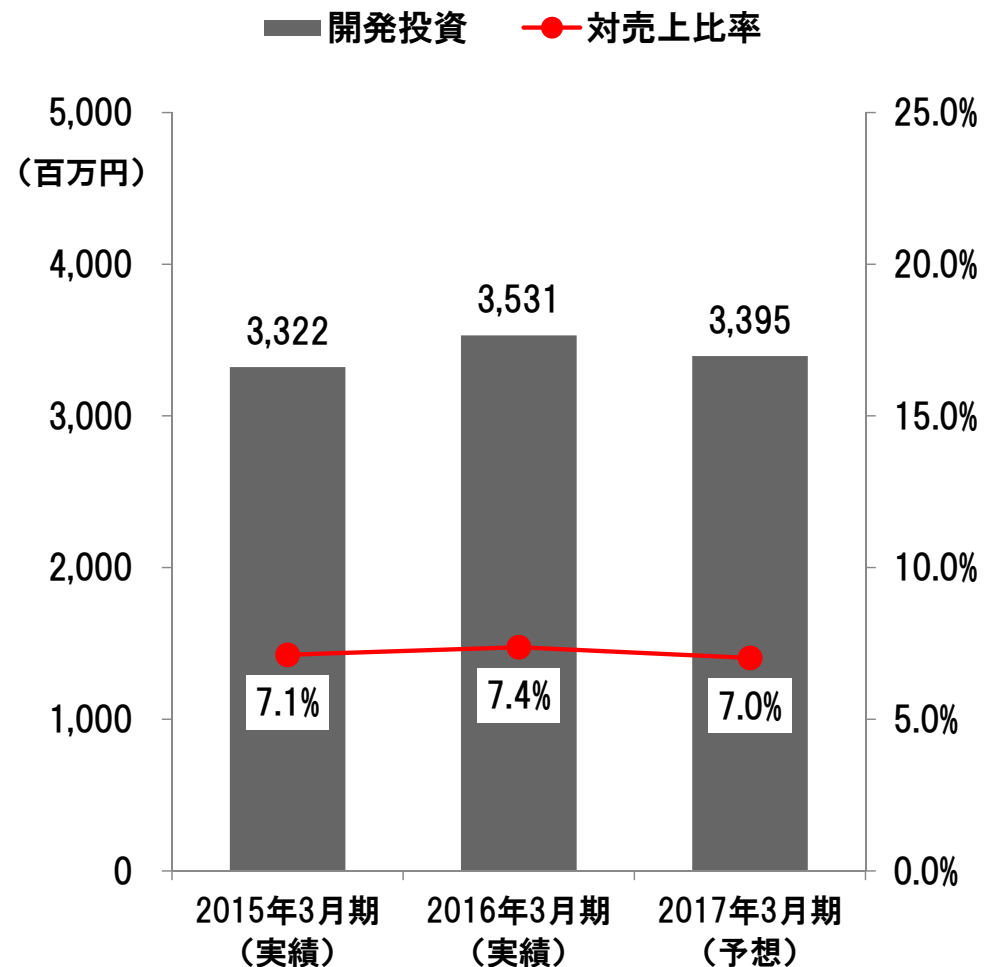
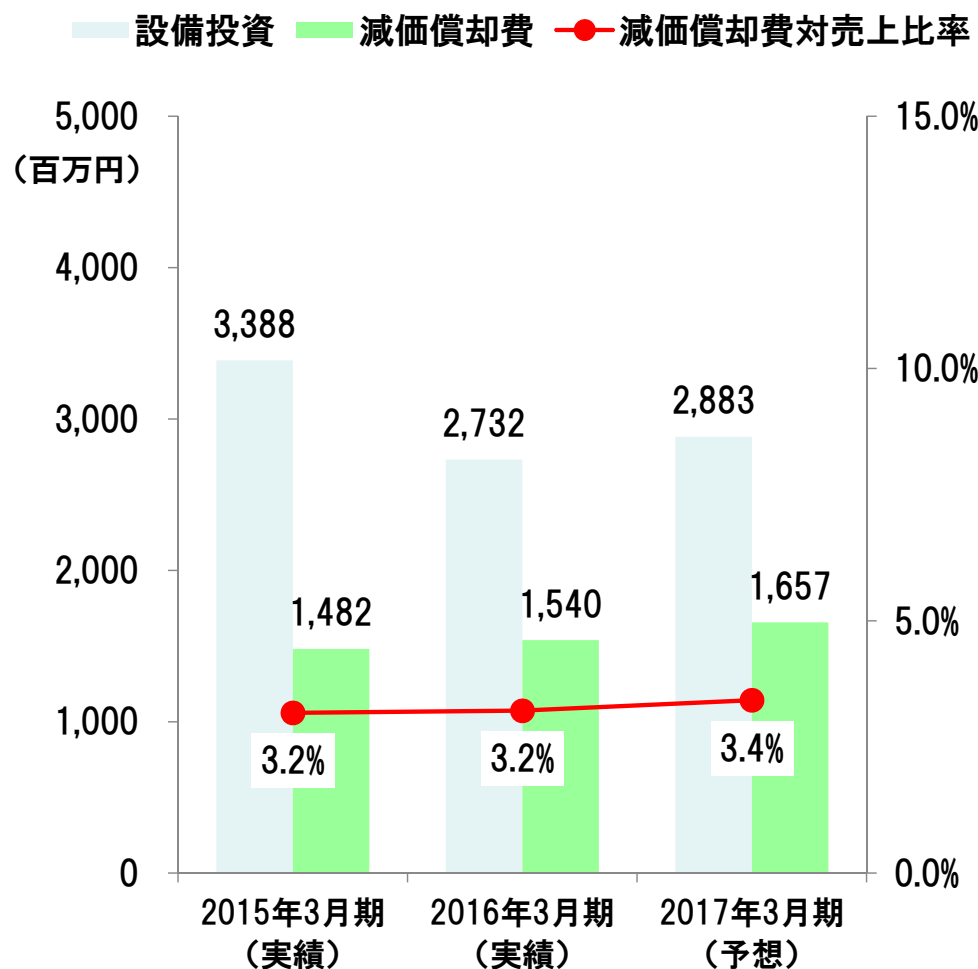
構成比率

前通期

当通期
(予想)



設備投資、減価償却、開発投資予想



※ 主な設備投資計画(2017年3月期)

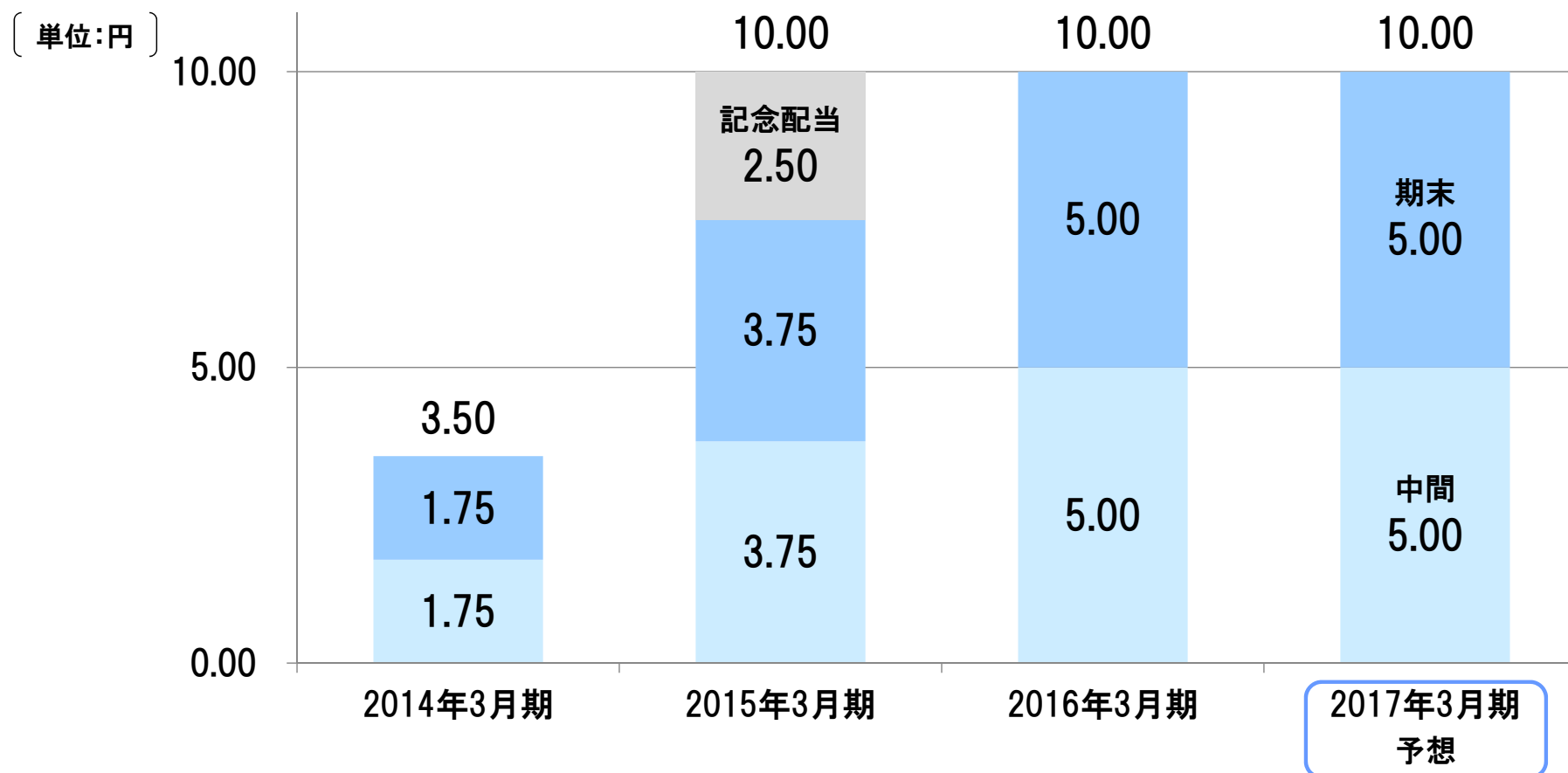
- 本社基幹システム構築 4億73百万円
- デモ機(当社製品) 7億29百万円
- 金型 2億47百万円

※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。
各会計年度の販管費における「研究開発費」は、15/3期20億54百万円、16/3期23億18百万円、17/3期23億2百万円です。

配当予想 (2017年3月期・予想)

配当方針

株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置付け、業績の成長に見合った成果の配分を、安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としております。



(注) 2015年4月1日付で1対2の株式分割をしております。
上記グラフでは、過去との比較を容易にするため、株式分割を考慮して表示しております。

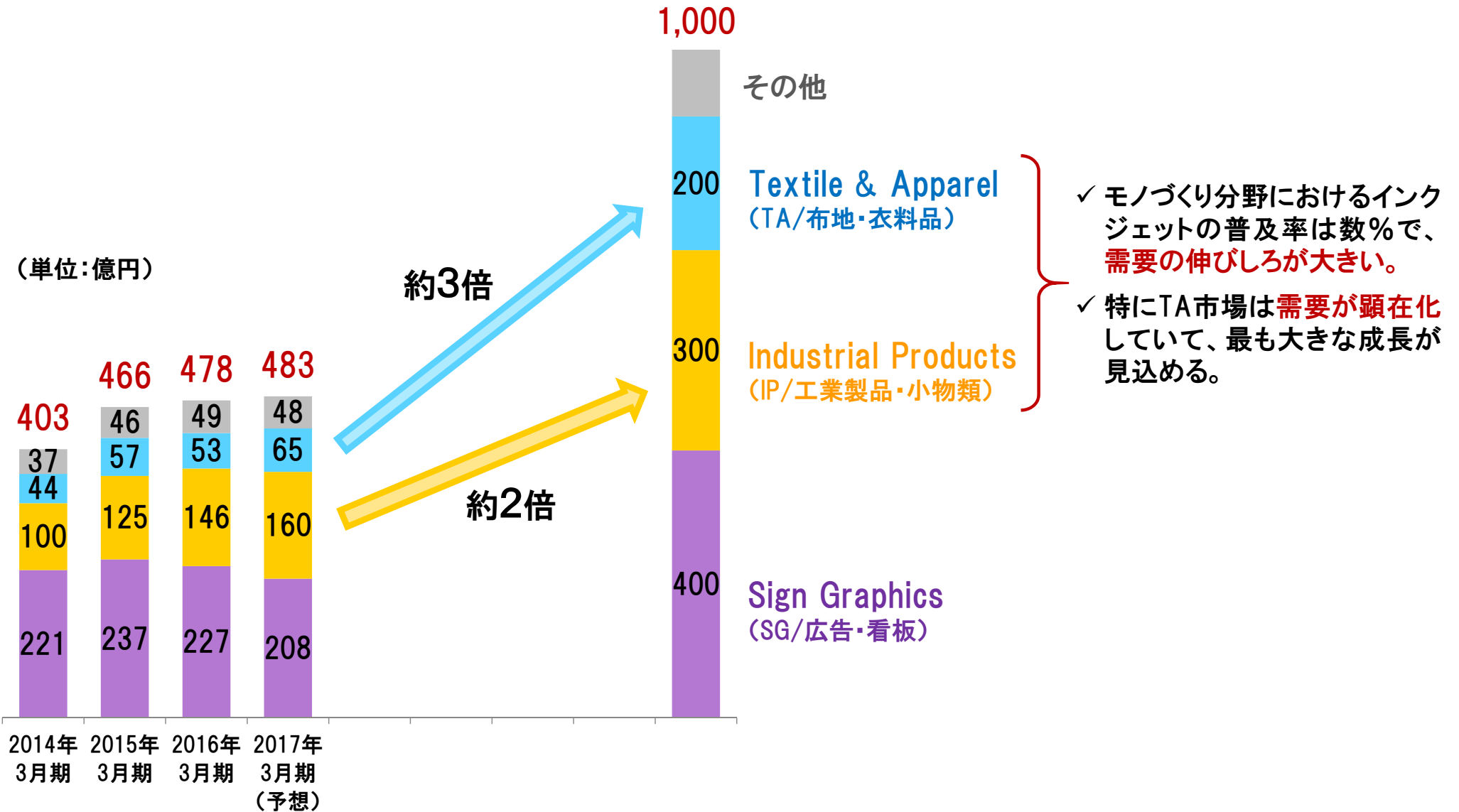
❖ 中長期・成長ビジョン 進捗状況

(M1000:1000億円企業を目指す)

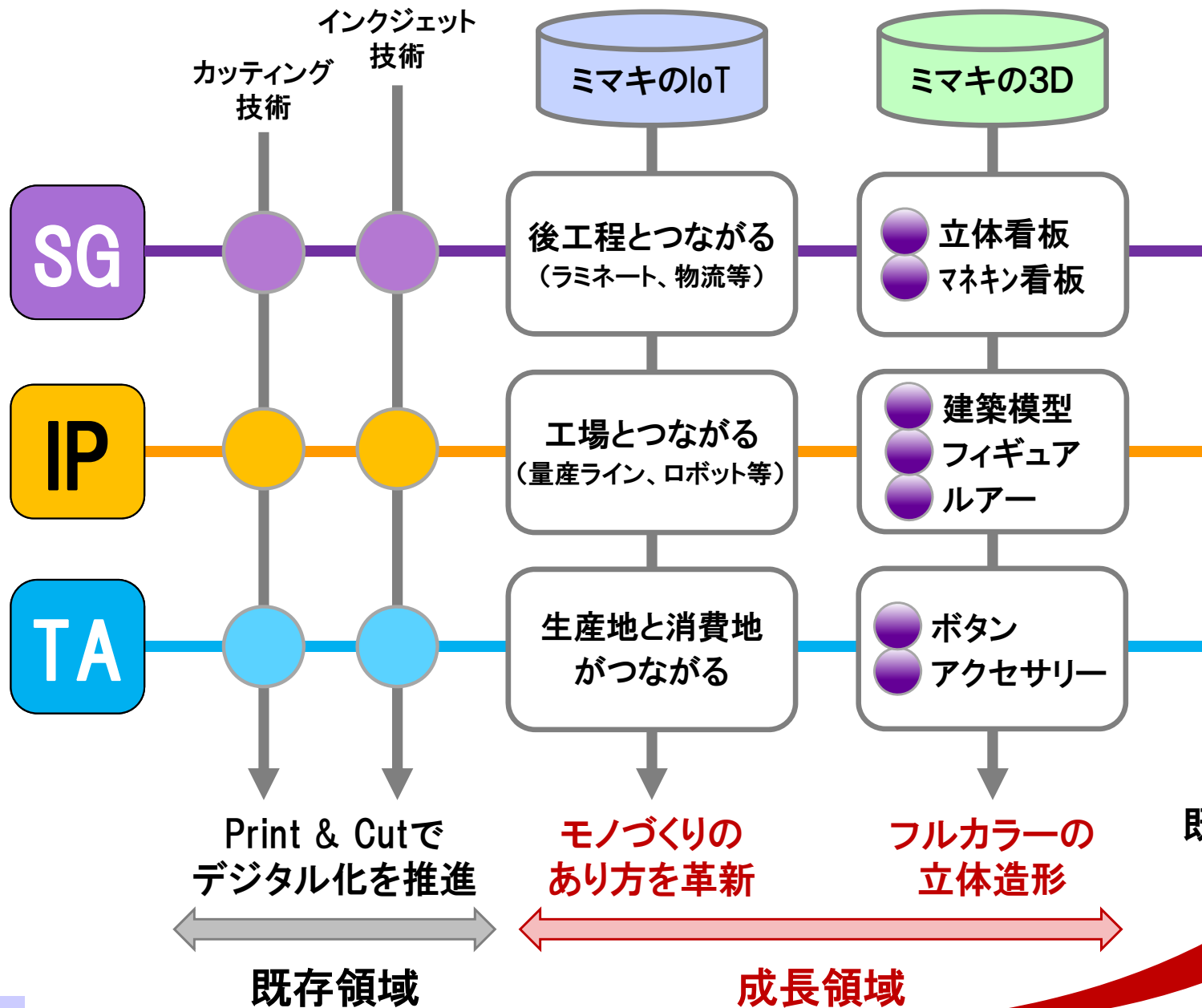


1000億円企業を目指す（長期ビジョン:M1000）

➤ IP・TAの事業をSGに並ぶ第2、第3の柱へ



新しさと違いを提供するイノベーター

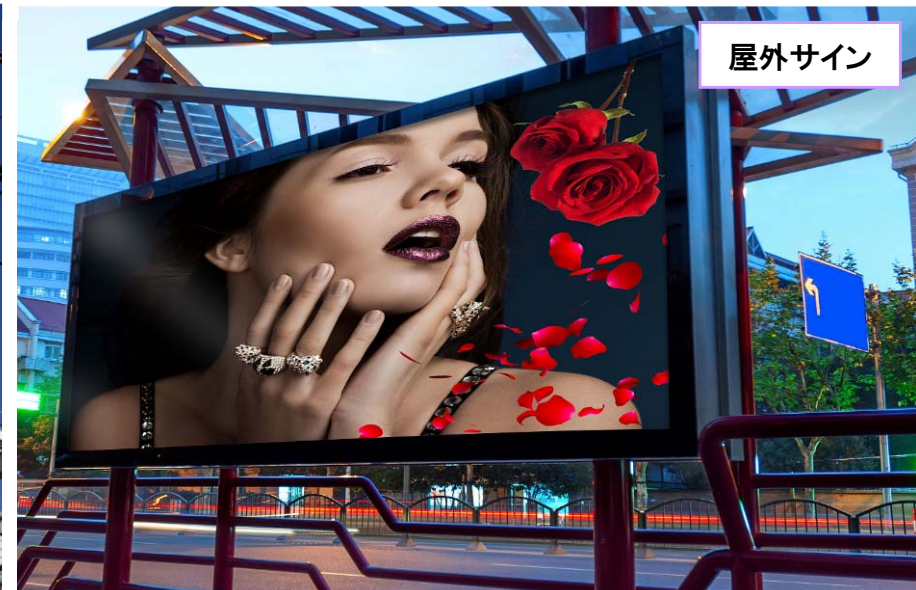


20~30億円を事業単位とした“ぶどうの房”のような構造で1,000億円企業を目指す。



既存領域でトップを取り、成長領域で先駆者となる

街を彩るビジネスシーンでの活用事例



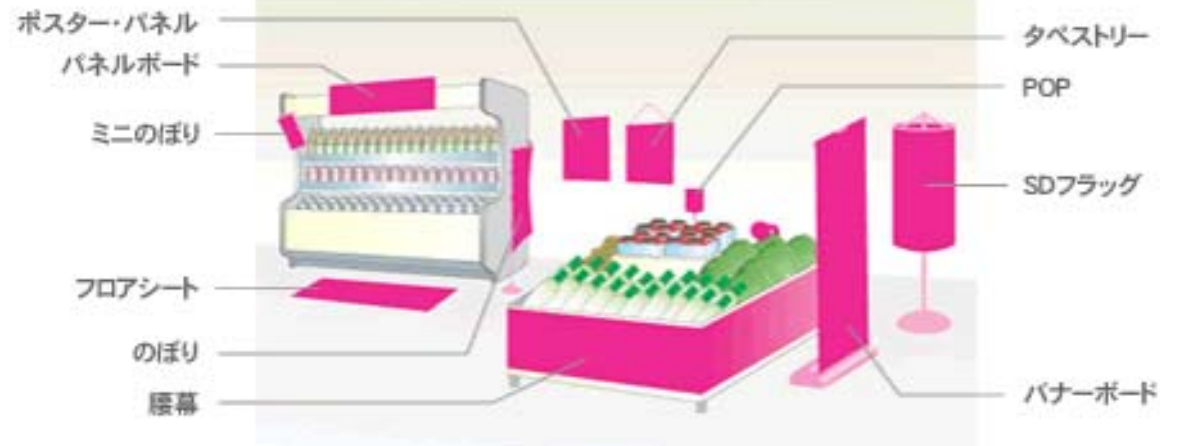
SG市場：屋外広告



SG市場：屋外広告



SG市場：屋内広告（POP）



SG市場について

競合企業の本格参入

- ✓ カット&プリントによる差別化
- ✓ 製品ラインナップ及びレンジの充実
- ✓ チャネル改革
→ 北米・中国の再構築、
インド市場の開拓



ポジション拡大

- ✓ 高速・幅広(1.6m以上)への深堀り

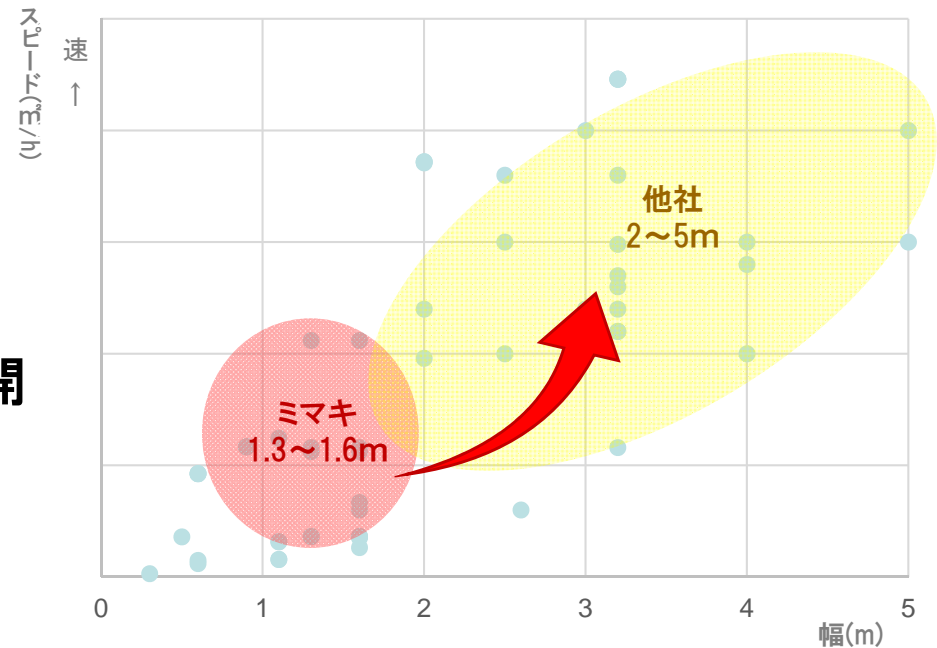
環境経営

- ✓ よりエコなUV硬化インクの開発と展開

3D戦略

- ✓ 立体看板(2.5D、3D)市場への参入

市場イメージ



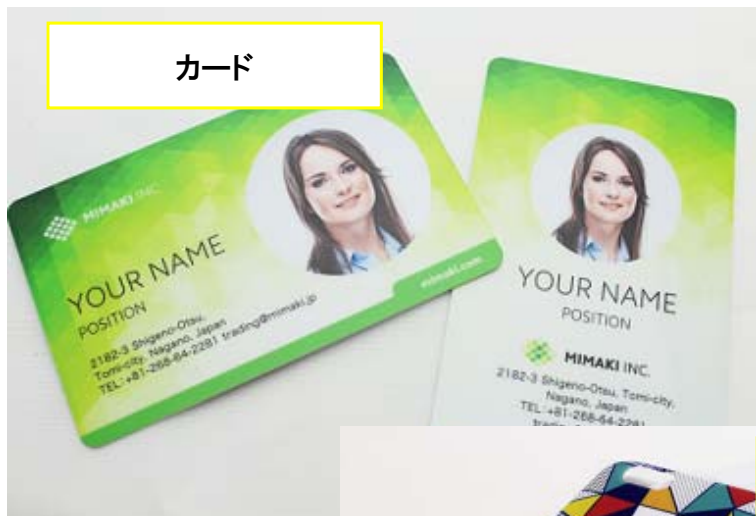
IP市場（Industrial Products）

工業製品やノベルティ等での活用事例



IP市場：小物類

カード



スマートフォンケース



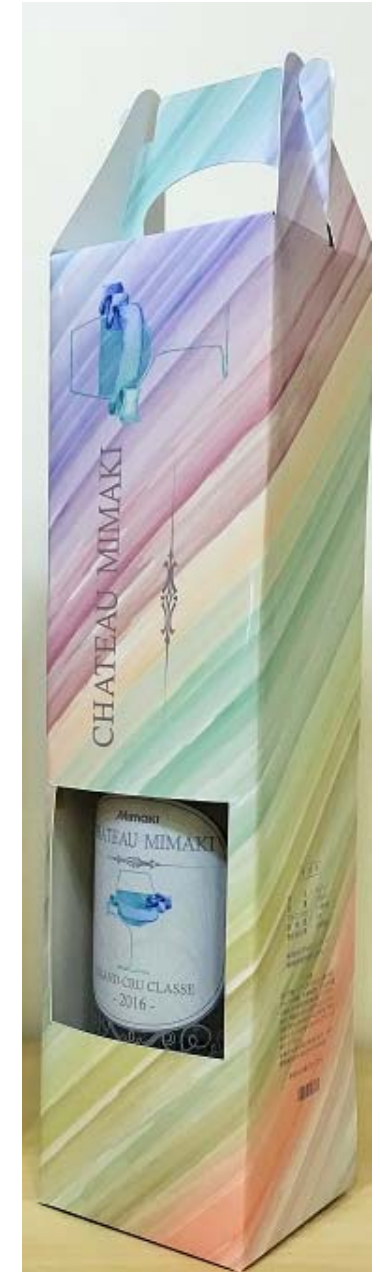
鉄板



タンブラー



IP市場:パッケージ



IP市場:ラベル



IP市場：時計



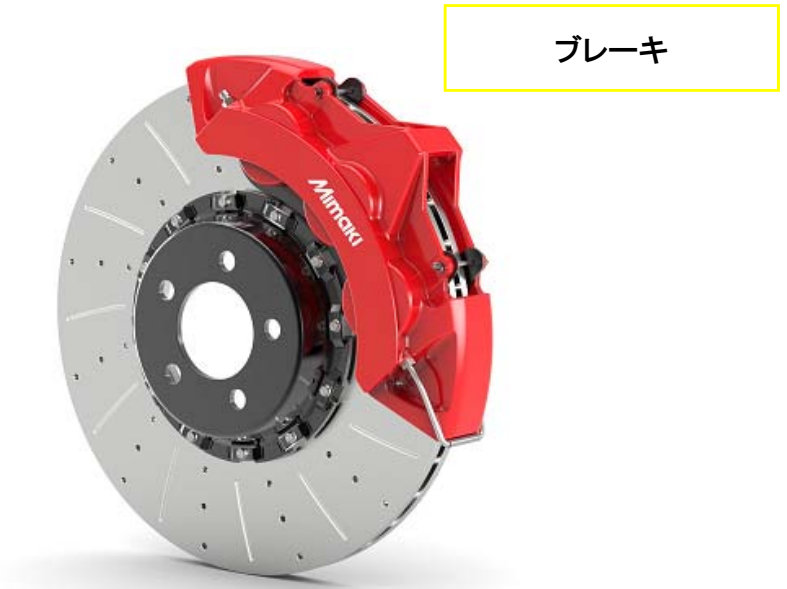
Mimaki



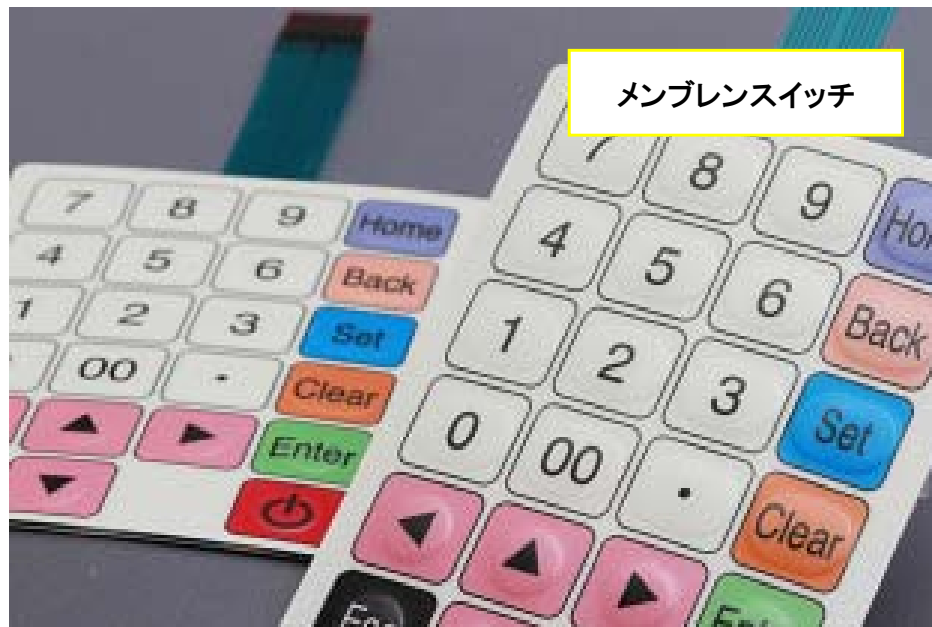
IP市場：工業用途



メンブレンスイッチ



ブレーキ



メンブレンスイッチ



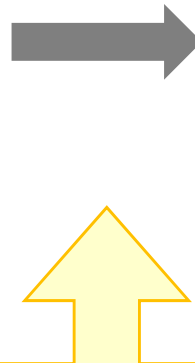
メーターパネル

IPラボセンターを活用した新用途の市場開拓

【現状】 主にノベルティ等



【今後】 ラベル・パッケージ等工業用途



新用途のインク密着テスト等に活用

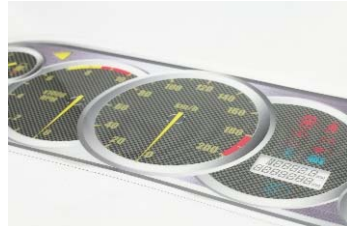


工業用途の開拓と浸透

用途例: パッキン



メーターパネル

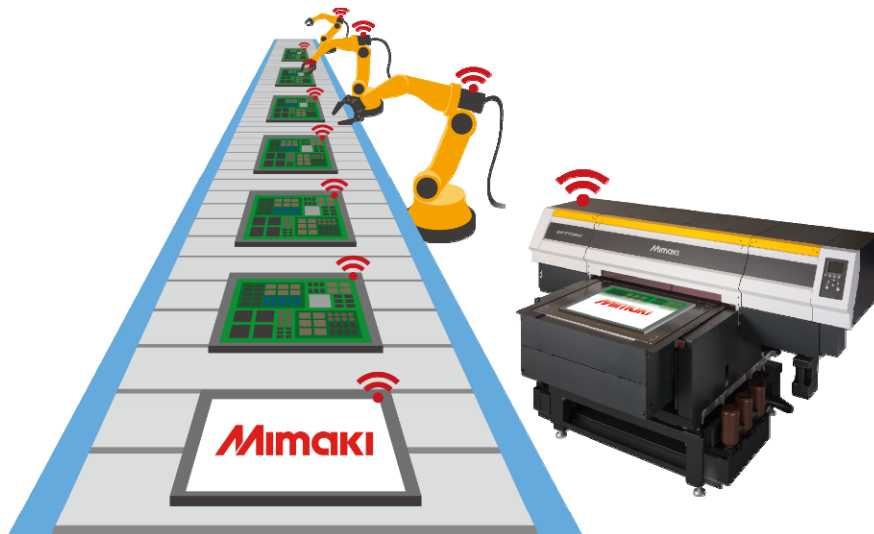


メンブレンスイッチ

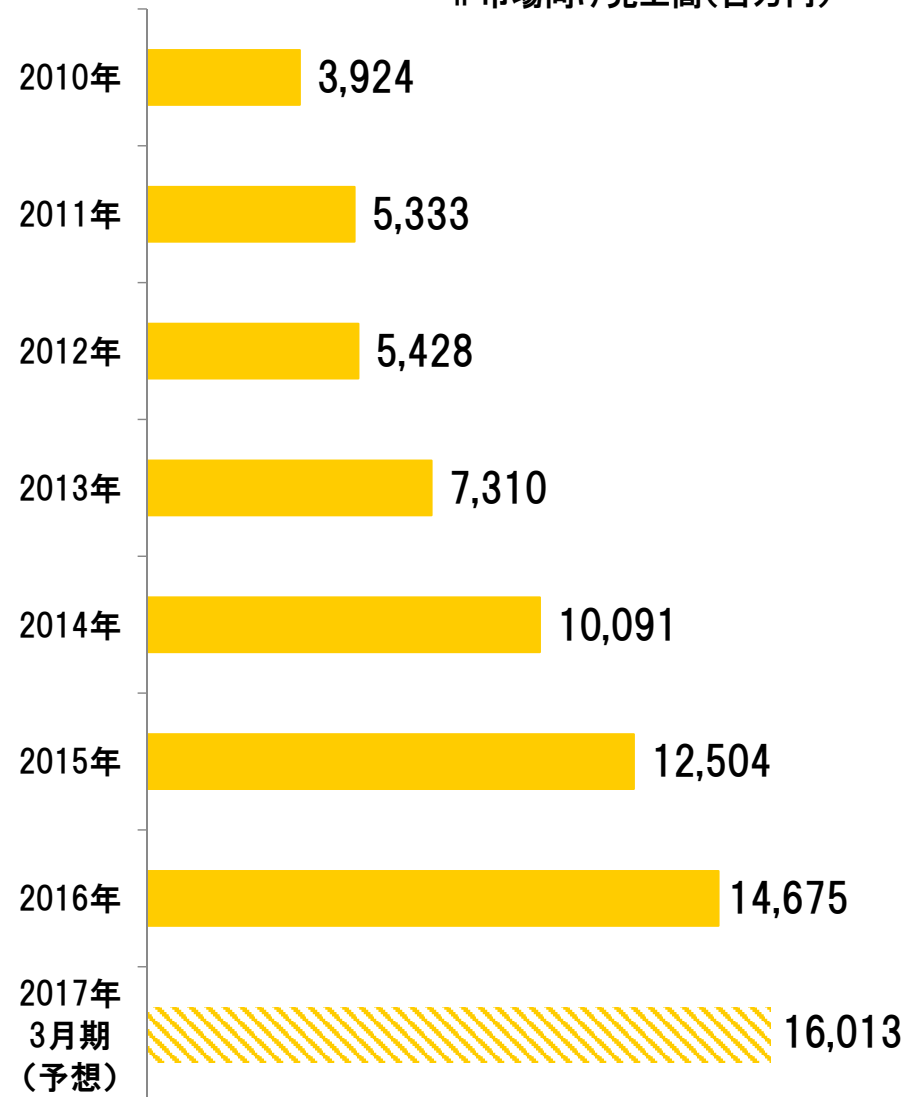


IoT戦略 → 工場とつながる

- ✓ 生産ラインにおけるインクジェットプリンタの自動化・無人化・高速化



IP市場向け売上高(百万円)



裁断・縫製加工前の生地や既製服での活用事例



TA市場:スポーツアパレル



TA市場：フルラインナップ戦略

フルラインナップ戦略

消費地と生産地の双方に対応できる製品群をフルラインナップで取り揃え、
アナログ印刷からデジタル印刷への移行を主導

消費地戦略

対象： 都市圏でのアパレルのフル・カスタマイズ印刷
ファストファッション業界等の多品種少量印刷

機種： 水入らず(エコ)、版入らず(経済的)の昇華転写インクジェットプリンタ、
顔料用インクジェットプリンタ



生産地戦略

対象： シルク、コットン、ポリエステル等のアナログ印刷
→ 主な生産地：中国、インド、イタリア等

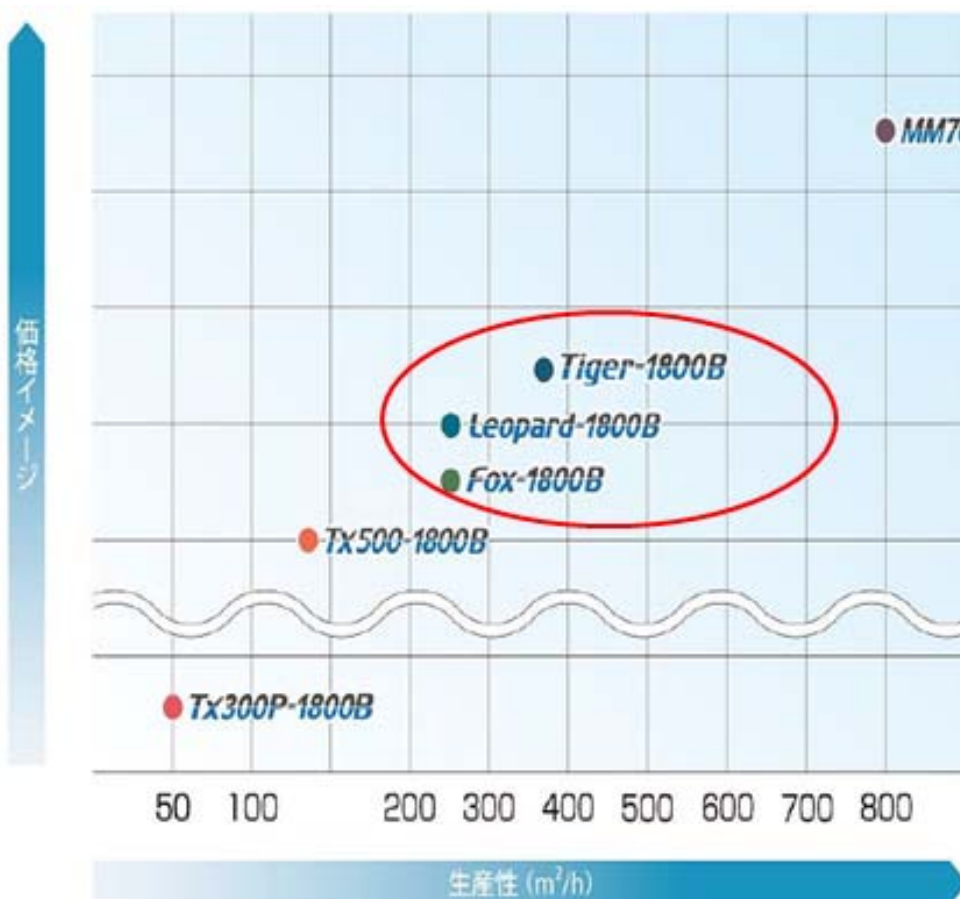
機種： ダイレクト捺染の高速プリントモデル

→ ミマキ・ラ・メカニカ子会社化により Pro series 補完



子会社化により、TA市場におけるフルラインナップ戦略が可能となり、ファッション情報の発信地で市場規模も大きい欧州(イタリア)に開発製造拠点を設けることで、**TA市場のデジタル化をグローバルに推進**できる。

■ベルト搬送方式ダイレクト染色インクジェットプリンタ ポートフォリオ



子会社化の狙い

- ✓ 高速モデル**製品開発**の加速
- ✓ TA市場における**圧倒的な製品ラインナップ**
- ✓ 開発製造拠点を**欧州(イタリア)**に確保

➤ 製品ラインナップに高速モデルが加入(Pro series)



2016年9月発売 Tiger-1800B



2016年9月発売 Leopard-1800B



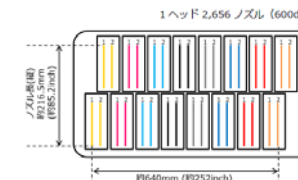
2016年9月発売 Fox-1800B

➤ TA向け ベルト搬送方式ダイレクト捺染インクジェットプリンタ 高速レンジモデル



2016年9月発売 **Tiger-1800B**

最大390m²/h⁽¹⁾、標準220.5 m²/h⁽²⁾
 プリントヘッド8基を2列スタガ配列に設置
 プリントスピードの速さを活かし、
 アナログ印刷で行っていたような大量生産用途で使用可能

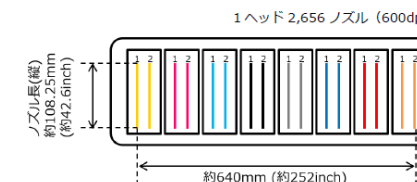


(1)高精細モード600×600dpi 1pass 生地幅1,500mm (2)高精細モード600×600dpi 2pass 生地幅1,500mm



2016年9月発売 **Leopard-1800B**

最大244.5m²/h⁽³⁾、標準127.5 m²/h⁽⁴⁾
 プリントヘッド8基をインラインに設置
 サンプル作成から、小ロット生産まで幅広い用途で使用可能

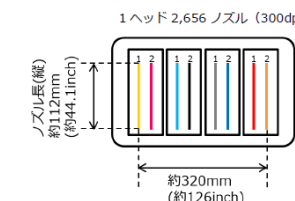


(3)高精細モード600×600dpi 1pass 生地幅1,500mm (4)高精細モード600×600dpi 2pass 生地幅1,500mm



2016年9月発売 **Fox-1800B**

最大240m²/h⁽⁵⁾、標準130.5 m²/h⁽⁶⁾
 プリントヘッド4基をインラインに設置
 サンプル作成から、小ロット生産まで幅広い用途で使用可能
 Leopard-1800Bより低価格、省スペース化



(5)高精細モード300×300dpi 1pass 生地幅1,500mm (6)高精細モード300×300dpi 2pass 生地幅1,500mm

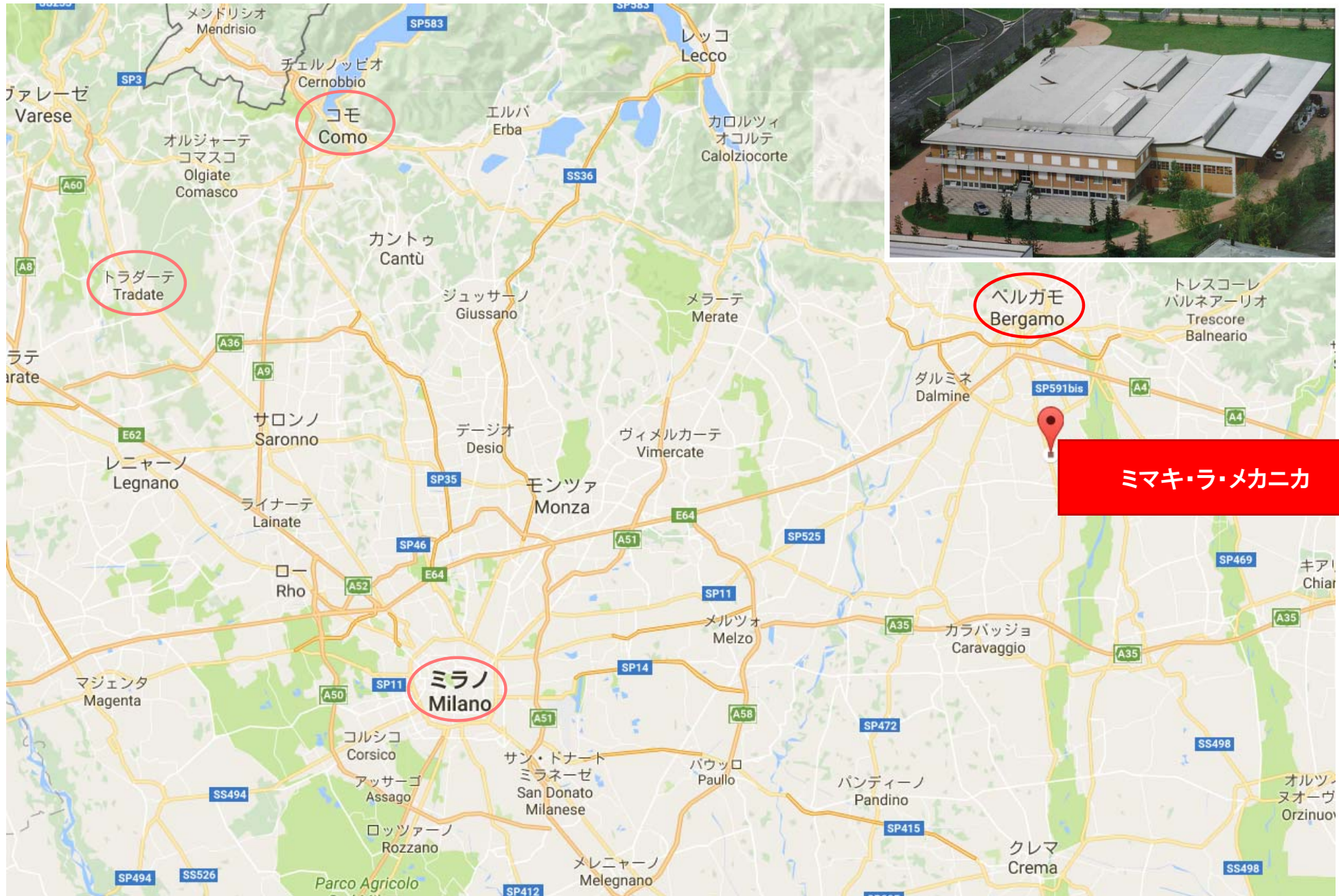
ミマキ・ラ・メカニカ について

プロフィール

商号	Mimaki La Meccanica S.p.A
設立	1977年
子会社化	2016年10月18日(現地時間)
所在地	イタリア共和国ロンバルディア州ベルガモ
代表者	竹内 和行(当社専務取締役)
従業員数	34名
組織	管理部門(5名)、技術部門(4名)、生産部門(25名)、 ※ 日本人出向者2名含む(管理1名、技術1名)
事業内容	デジタルプリント関連装置の製造・販売・サービス テキスタイルの検査及びパッケージマシンの製造・販売・サービス



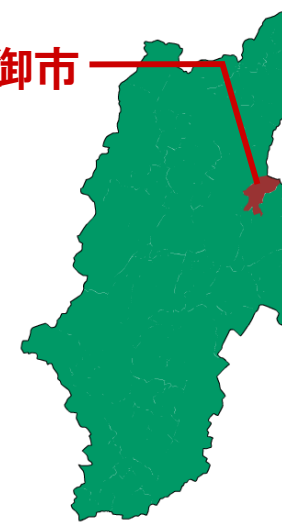
ミマキ・ラ・メカニカ 所在地



❖ ご参考資料



プロフィール

設立	1975年8月	
資本金	4,357百万円	
本社	長野県東御市滋野乙2182-3	
代表者	代表取締役会長 池田 明 代表取締役社長 池田 和明	
従業員数	連結:1,501名 / 単体:786名	
グループ会社 (計16社)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売関連:12社 <ul style="list-style-type: none"> 欧州 :ミマキEUROPE(オランダ)、ミマキドイツ、ミマキEURASIA(トルコ)、ミマキ・ラ・メカニカ*(イタリア) 北米、中南米 :ミマキUSA、ミマキブラジル アジア・オセアニア :上海御牧、ミマキインドネシア、ミマキシंगाポール、ミマキオーストラリア、ミマキインド、台湾御牧* ・ 開発、製造関連:5社 <ul style="list-style-type: none"> 国内 : (株)ミマキプレシジョン 欧州 : ミマキ・ラ・メカニカ 中国 : 浙江御牧、平湖御牧 台湾 : 台湾御牧 ・ プリントサービス関連:1社 <ul style="list-style-type: none"> 国内 : (株)グラフィッククリエーション 	<p style="text-align: right;">*2016年9月末現在</p> <p style="text-align: right;">(*製造事業も展開)</p>
上場市場	東京証券取引所 市場第一部 / 証券コード 6638	
発行済株式総数	32,040,000株(単元株=100株)	<p style="text-align: right;">*2016年9月末現在</p>

(*台湾御牧及びミマキ・ラ・メカニカは販売も製造も行っている為、1社としてカウント)

インクジェットプリンタ

UJV55-320



UJV-160

UJV500-160



**SWJ-320 S2
/SWJ-320 S4**

SIJ-320UV



JV5シリーズ



JV34-260



JV300 Series



**JV150 Series
JV150-130/JV150-160**



JV400 LX

JV400 SUV



CJV300 Series



**CJV150 Series
CJV150-75/107/130/160**

カッティングプロッタ



CG-FX II シリーズ



CG-SR III シリーズ

ソフトウェア

- ◆ Raster Link Pro 5 SG
- ◆ Raster Link 6
- ◆ Fine Cut8

フラットベッドインクジェットプリンタ



UJF-7151plus



JFX500-2131



UJF-6042 MkII



UJF-706



JFX200-2513



UJF-3042 MkII

彫刻機/モデリングマシン



ME- II シリーズ

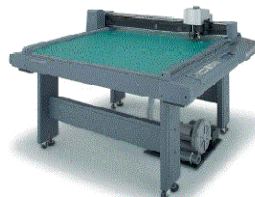


NC-5K

フラットベッドカッティングプロッタ



CF3シリーズ



CF2シリーズ



CFL-605RT

ソフトウェア

- ◆ Raster Link Pro 5 IP
- ◆ Raster Link 6
- ◆ CAM Link

TA市場 (Textile & Apparel/布地・衣料品)

インクジェットプリンタ

TS500P-3200



TS300P-1800



Tx300P-1800



TS30-1300



TS34-1800A



Tx500-1800B



Tx500-1800DS



TS500-1800



Tiger-1800B



Leopard-1800B



Fox-1800B



Tx2-1600

プリンタカッター/型紙カッティングプロッタ

APC-130



ソフトウェア

- ◆ Raster Link Pro 5 TA
- ◆ Raster Link 6
- ◆ Tex Link Pro
- ◆ TxLink3 Lite

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

IR部

TEL(本社) 0268(64)2281

TEL(東京) 03(5420)8675

E-mail mimaki-ir@mimaki.jp



※上記E-mailアドレスは平成28年12月5日より mimaki-ir@mimaki.com へ変更いたします。
お問い合わせの際はご注意ください。

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。